

神戸大学附属図書館 リポジトリコンテンツ登録の 現状と課題

2020年2月13日（木）

国立大学図書館協会中国四国地区協会・JPCOARワークショップ

神戸大学附属図書館情報管理課電子図書館係

花崎 佳代子

内容

1-1.はじめに

1-2.神戸大学オープンアクセス方針

1-3.オープンアクセス推進WGの取り組み

1-4.課題

1-1. はじめに

神戸大学

沿革

1902～
神戸高等商業学校

1949～
神戸大学

構成員

学生数：
学部生：11,589人
院生：4,555人
教員：1,550人
職員：2,152人
(2019年5月1日)

学部 (10学部)

文学部
国際人間科学部
法学部
経済学部
経営学部
理学部
医学部
工学部
農学部
海事科学部

大学院 (15研究科)

人文学研究科
国際文化学研究科
人間発達環境学研究科
法学研究科
経済学研究科
経営学研究科
理学研究科
医学研究科
保健学研究科
工学研究科
システム情報学研究科
農学研究科
海事科学研究科
国際協力研究科
科学技術イノベーション研究科

附属図書館

- ① 総合・国際文化学図書館
- ② 社会科学系図書館
- ③ 自然科学系図書館
- ④ 人文科学図書館
- ⑤ 人間科学図書館
- ⑥ 経済経営研究所図書館
- ⑦ 医学分館
- ⑧ 保健科学図書室
- ⑨ 海事科学分館



学術成果リポジトリ Kernel

由来：

Kernel = 「核」

神戸大学の学術研究の「核」になって欲しい、との願いから命名

公開時期：

2006.10～

システム：

InfoLib-DBR

Kernel Kobe University Repository
神戸大学学術成果リポジトリ

神戸大学附属図書館 デジタルアーカイブ 学内研究成果

詳細検索
カテゴリ
成果タイプ
学位名・授与年
ブラウズ
著者ヨミ
著者所属
掲載誌
お知らせ

2019年12月分(2020/1/6更新)
公開論文数: 30,085件
※本文まで閲覧可能な論文数です
ダウンロード回数上位論文

Kernelについて

- 学術成果リポジトリとは

学術成果の登録方法

- 学術成果の登録方法
- 博士論文について
- 紀要論文について
- Kernelコンテンツに対するJaLC DOI付与

オープンアクセス方針について

- オープンアクセス方針について
- オープンアクセス方針に関するFAQ

神戸大学発行の紀要

神戸大学発行の紀要
電子版

関連リンク

神戸大学学術成果リポジトリKernel 神戸大学附属図書館

Kernel
Kobe Univ.

神戸大学の研究者が生産した論文などの学術成果を収集し広く公開するデータベースです。
<<最近の登録成果物はこちら (PCのみリンク可能です) >>
<<登録方法のご案内はこちら >>

検索キーワードを入力して「検索」ボタンをクリックしてください

キーワードを入力

本文の有無 ▼

「神戸大学オープンアクセス方針」を採択しました。

神戸大学は、学内の研究成果を網羅的に収集し機関リポジトリを通じて公開することにより、学術研究の発展に寄与するとともに本学の認知度の向上を図るため、2017年1月10日にオープンアクセス方針を採択しました。

詳細は下記のページをご覧ください。
[神戸大学オープンアクセス方針](#)

Kernel!リニューアルのお知らせ

このたびKernelをリニューアルし、下記の点が変更となりました。

- ◆3つのDBが統合されました。
 - ・Kernel
 - ・博士論文データベース
 - ・紀要目次情報データベース本文のない博士論文や紀要目次の情報も、Kernelからお調べいただけます。
- ◆ダウンロード数が表示されるようになりました。
注：2016.9.1以降のダウンロード数です。

今後ともkernelをご活用くださいますようお願いいたします。

★検索画面では、下記の検索キーワードの連結が可能です。
1.AND検索：スペース区切り 例)「歴史 神戸」
2.OR検索：パイプ (|) 区切り 例)「歴史 | 神戸」
3.NOT検索：エクスクラメーション・マーク (!) 区切り 例)「歴史! 神戸」

博士学位論文について

Kobe University Repository

担当の紹介（電子図書館係）

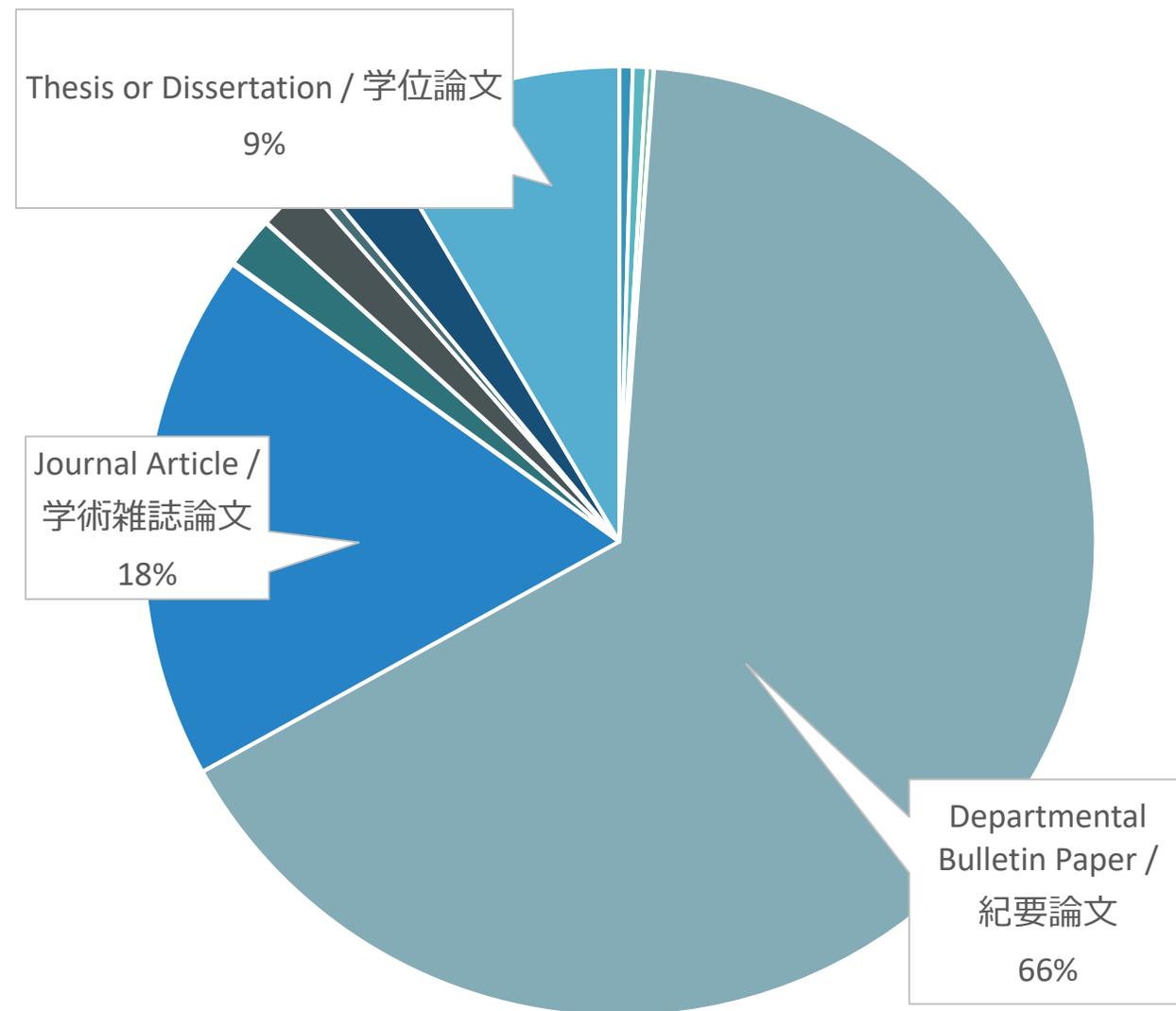


- 震災文庫
 - 阪神・淡路大震災関連の資料を収集・一部電子公開。
- 新聞記事文庫
 - 明治期～戦中の新聞記事切抜資料を電子化公開。
- 学内研究成果
 - Kernel
- 稀覯書・貴重書
- . . . その他多数DBあり

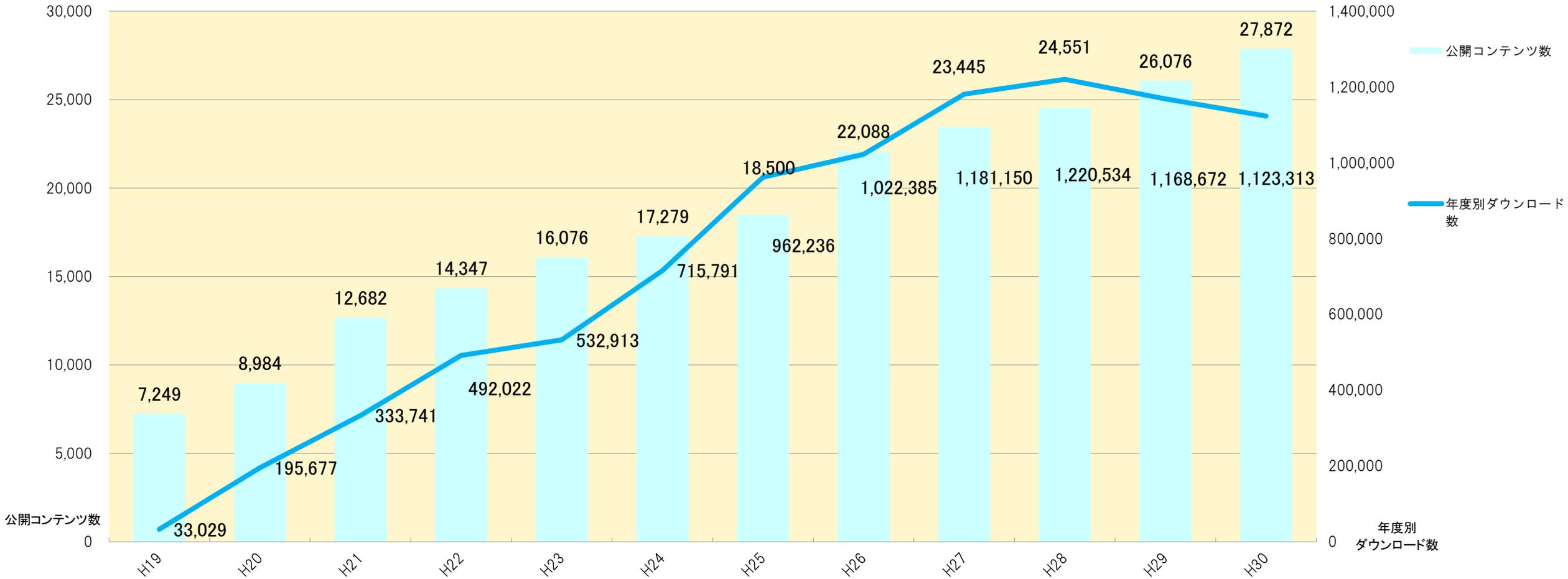
デジタルアーカイブ全般の
登録～メンテナンス等を担当

公開コンテンツ数

資源タイプ	本文有
Article / 一般雑誌記事	136
Book / 図書	143
Conference Paper / 会議発表論文	70
Data or Dataset / データセット	3
Departmental Bulletin Paper / 紀要論文	19,854
Journal Article / 学術雑誌論文	5,424
Learning Material / 教材	21
Others / その他	516
Preprint / プレプリント	9
Presentation / 会議発表用資料	546
Research Paper / 研究報告書	136
Technical Report / テクニカルレポート	746
Thesis or Dissertation / 学位論文	2,578
総計	30,182



公開コンテンツ数/年度別ダウンロード数



資源タイプ別公開数

学術雑誌論文メタデータ登録数
 (=エンバーゴ中含む)
 H29年度：727
 H30年度：947

資源タイプ/年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
Article / 一般雑誌記事	6	9	15	1	5	18	0	11	4	14	11	11	15
Book / 図書	2	7	4	1	1	7	1	16	13	11	13	25	5
Conference Paper / 会議発表論文	17	3	4	12	0	3	1	14	3	-9	0	5	13
Data or Dataset / データセット	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
Departmental Bulletin Paper / 紀要論文	2,214	4,393	1,244	3,181	1,207	1,148	761	567	1,950	520	445	444	544
Journal Article / 学術雑誌論文	307	128	198	329	209	296	61	252	458	456	345	659	890
Learning Material / 教材	0	0	0	7	1	3	0	0	0	5	2	1	1
Others / その他	0	0	0	0	0	0	0	0	226	41	20	124	34
Preprint / プレプリント	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	-1	0	0
Presentation / 会議発表用資料	0	0	0	1	178	47	36	34	28	35	36	33	69
Research Paper / 研究報告書	6	4	21	0	6	23	21	24	4	0	14	3	1
Technical Report/ テクニカルレポート	0	0	0	0	0	0	0	0	585	34	50	35	30
Thesis or Dissertation / 学位論文	3	149	249	154	69	183	323	303	317	240	171	185	193
総 計	2,555	4,694	1,735	3,687	1,676	1,728	1,204	1,221	3,588	1,357	1,106	1,525	1,796

※H31/R1年度は、1月末までで2,310件（うち学術雑誌論文836件）公開済。学術雑誌論文メタデータは835件登録済。

※前年度より減っている場合：資源タイプの変更や取下げ

学術雑誌論文登録数増加の要因

1. Gold OA論文を事後報告での登録へ変更（2017年9月～）
2. 論文登録依頼数の増加
 - OA推進WGによる著作権ポリシー調査作業（2018年度～）
 - 係内の登録依頼担当者1名（兼任）増員（2018年6月～）
3. OA方針周知の効果
 - OA方針説明会
（2017年度全研究科で説明会実施【計17回 約980名】）
 - 依頼メール文面への記載（2017年9月～）

1-2. 神戸大学 オープンアクセス方針

概要

2017年1月10日 学長裁定

2017年2月1日～ 適用

詳細⇒<https://lib.kobe-u.ac.jp/oapolicy/>

(趣旨)

1. 神戸大学(以下「本学」という。)は、世界最高水準の教育研究拠点の構築と世界的な存在感の向上を実現し、現代及び未来社会の課題の解決と学術研究の発展に寄与するため、神戸大学研究憲章に掲げられた目標の通り、**本学の卓越した研究成果を広く世界に向けて発信**する。このため、本学に在籍する役員及び教員(以下「教員」という。)によって得られた研究成果のオープンアクセスに関する方針を以下のように定める。

概要

(研究成果公開の権限)

3.

本学は、**教員**の**研究成果**を、**神戸大学学術成果リポジトリ**(以下「リポジトリ」という。)によって、インターネット上で公開する。ただし、研究成果の著作権は本学に移転しない。

教員：学長、理事、教授、准教授、講師、助教、助手

研究成果：「出版社、学会、学内部局等が発行した学術雑誌に掲載された、教員が主著あるいは共著を務めた学術論文等の学術情報」

神戸大学学術成果リポジトリ：[Kernel](#)

OA方針策定後の変化

教員による登録申請方法

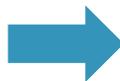
- メールで通知（申請書提出）



- メールで通知（申請書提出）
- KUID登録論文は基本的にリポジトリ登録（※出版社の著作権ポリシーを調査の結果、公開OKの場合）

電子図書館係からの登録依頼方法

- WoS掲載のGold OA論文の登録依頼
- ↑で依頼する教員にKUID登録論文も依頼



- WoS掲載のGold OA論文：登録後事後報告
- KUID登録論文は基本的にリポジトリ登録（※出版社の著作権ポリシーを調査の結果、公開OKの場合）

※KUID = 神戸大学の研究者情報システム

1-3. オープンアクセス推進WG の取り組み

概要

- 2018年度より活動
- 10名（2019.12現在）
 - 事務部長、情報管理課長、電子図書館係2名、各係員6名
- 目標
 - オープンアクセス方針に基づき、各教員の論文発表状況を確認し、Kernelへの登録を進める。
 - オープンアクセスに関する最新情報等を共有する。
- 活動内容
 - KUID登録論文リポジトリ公開に関する出版社のポリシー調査作業
 - OA・OSに関するセミナーへの参加
 - ⇒勉強会での報告・Kernel通信（※）での記事執筆
 - OA・OSに関する活動への参加（例：学認LMS試行プロジェクト）

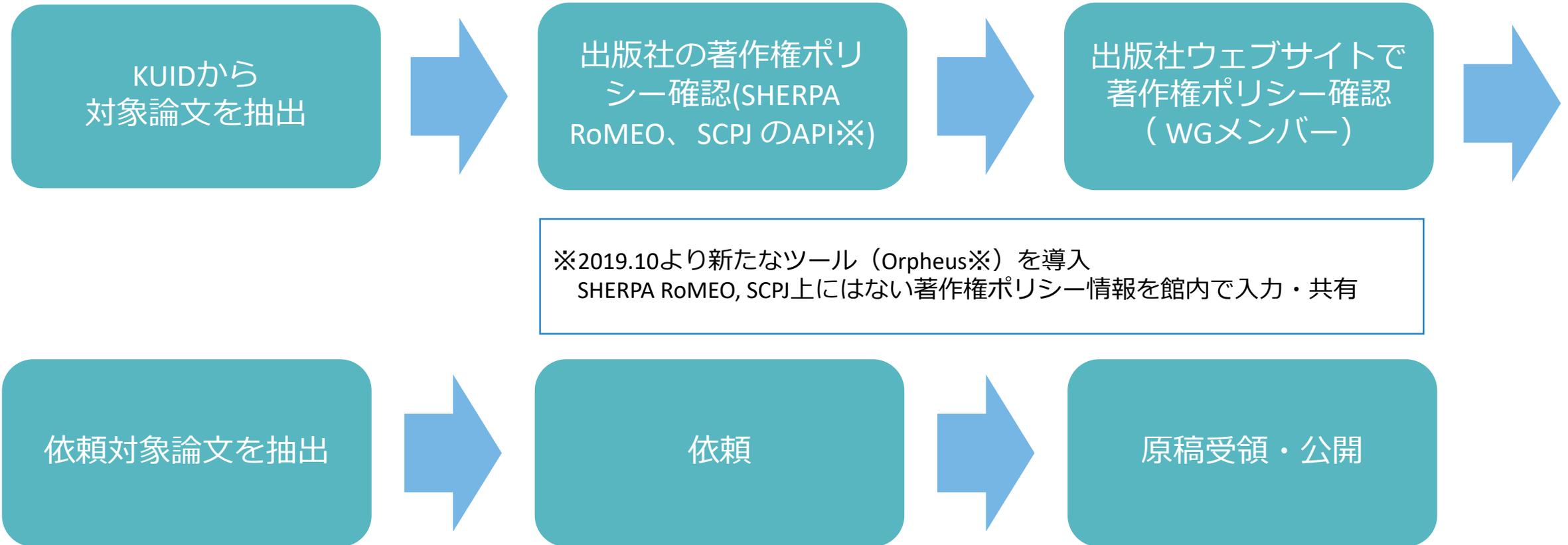
※Kernel通信：Kernel や学内研究成果、OAやOSについての広報紙

<https://lib.kobe-u.ac.jp/libraries/kernelletter/>

WG設立の背景・ねらい

- 図書館としてリポジトリ業務を重視（第3期中期計画にてリポジトリ登録数が目標項目の一つ）
- OA・OS関連業務が今後も増加する見込みだが、分館が多いため電子図書館系の増員は難しい
- 人事異動で担当者が変わるたび、担当者が一から勉強する状況は避けたい
- 各館での研究者とのつながりを生かし、登録数を増やしたい
- 神戸大学附属図書館の中でもともと存在した「WG」の枠組みを生かす

著作権ポリシー調査作業



※2019.10より新たなツール（Orpheus※）を導入
SHERPA RoMEO, SCPJ上にはない著作権ポリシー情報を館内で入力・共有

※ Orpheus

<https://github.com/osc-cam/orpheus>

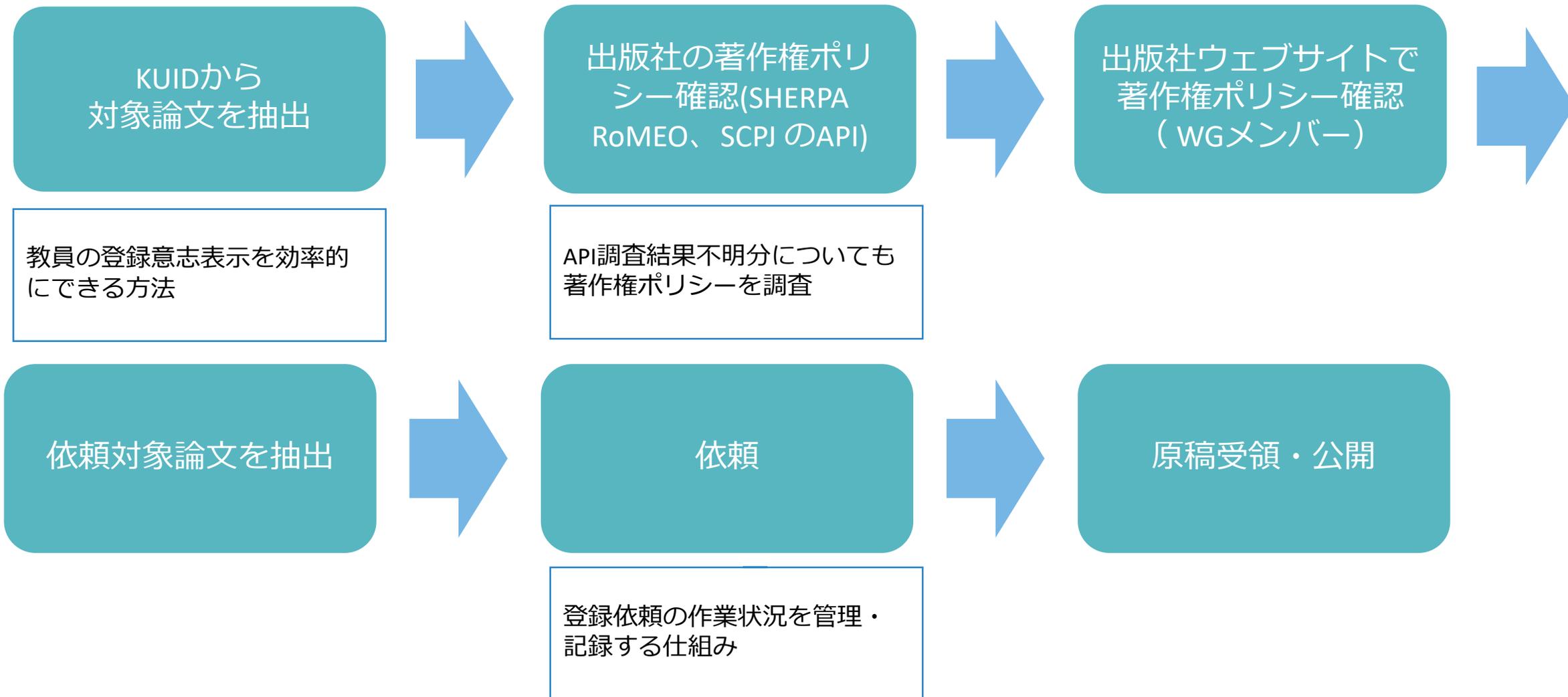
<https://unlockingresearch-blog.lib.cam.ac.uk/?p=2371>

成果（出版社の著作権ポリシー調査作業）

	2018年度	2019年度1回目 (5-10月)	2019年度2回目 (11月-)	備考
①KUID登録論文データ数	4,490	2,281	2,311	発行年が前年度のKUID全論文データ数。
②作業対象候補件数	3,794	2,059	2,109	下記を除外した件数。 Kernel登録済、非公開
③作業対象件数	1,425	1,191	1,114	実際にWGメンバーに振り分けた件数。 原則、事前のAPI調査結果で公開可（Green、Blue、Yellow）と判明した分
④調査終了件数	1,071	1,051		調査が終了した件数。
⑤依頼対象件数	468	593		下記、依頼対象外論文を除いた件数 コレスポンディングオーサーの所属が神戸大以外、Kernel登録済等 ※2019年度の数値は未確定（確認中）
	2018年度依頼	2019年度依頼 (4-10月)	2019年度依頼 (11月-)	
⑥依頼件数	296	358		各年度に依頼を行った件数。
⑦登録件数	97	120		各年度に登録にいたった件数。 (エンバーゴ中含む)

1-4. 課題

課題



ご清聴ありがとうございました

